



国 次

学内ニュース

●21世紀COEプロクラムシンホシワム	
「越境的想像力と知の対話の再生に向けて」開催…	. 1
● 「臺灣資料 テキスト・音・映像で見る台湾	
一九三〇年代の小川・浅井コレクションを	
中心として」展覧会	
●外国人留学生スキー教室	. 3
●リオ・デ・ジャネイロ州立大学と	
大学間交流協定を締結	. 3
●平成16年度外国語学部卒業式·学位記授与式	
及び大学院地域文化研究科学位記授与式	· 4
●REXプログラム事前研修開講式	• 4
●韓国学中央研究院長ご一行表敬訪問	. 5
●平成17年度外国語学部及び大学院地域文化	
研究科入学式	
●アフガニスタン元司令官来学	. 6
●新入生歓迎会	
●富士山ハイキング······	· 7
●21世紀COEプログラム特別講演会「近現代	
スペインのアジア・アフリカ認識」開催	. 7
●中東・イスラーム研究セミナーおよび	
教育セミナー	. 8

■国際教育プログラム生、日本語・日本文化研修 留学生及び国費研究生の閉講式
●国立大学法人東京外国語大学大学院における教員の任期に関する規程の一部を改正する規程10 ●国立大学法人東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所における教員の任期に関する規程を定める規程…11 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
●人事異動 ······· 12 学 事
●外国語学部外国人研究者の受入れについて 14●アジア・アフリカ言語文化研究所 外国人フェローの受入れについて 15●外部資金等の受入状況について 15●海外渡航 20
主要日誌 (平成17年2月2日~平成17年8月1日) ·········· 29

学内ニュース

21世紀COEプログラムシンポジウム「越境的想像力と知の対話の再生に向けて」開催

本学における 2 つの21世紀COEプログラムの共催による総合シンポジウム「越境的想像力と知の対話の再生に向けて」が 2 月10日に開催されました。

冒頭、両拠点リーダーによるプロジェクトの説明に始まり、水林教授による基調講演、そして総合シンポジウムが行われ、グローバル化に関わる数々の問題が議論されました。

その後、池端学長の歓迎の辞につづいて、米原万里(作家)村上陽一郎(国際基督教大学教授)両氏による記念講演が行われました。

最後に、在間副学長から閉会の挨拶があり、1月から行われていた総合シンポジウムに幕を閉じました。









「臺灣資料 テキスト・音・映像で見る台湾 一九三〇年代の小川・浅井コレクションを中心として」展覧会

2005年3月3日(金)から30日(木) および同年4月15日(金)から28日(木)の期間、アジア・アフリカ言語文化研究所において、「臺灣資料 テキスト・音・映像で見る台湾 一九三〇年代の小川・浅井コレクションを中心として」(以下「台湾資料」展と略称)が開催された。

今回の『台湾資料』展の目的は、以下の二つであった。一つは、主に小川尚義・浅井恵倫両教授の収集による台湾原住民に関する資料を公開して、1930年代を中心に日本の言語学者が行ってきた台湾原住民研究、当時の台湾社会の諸相を明らかにすること、二つ目は、本研究所所蔵資料と今日の台湾の人々にとって身近なアイテムとを通して、今日の台湾社会を考える機会を提供すること、である。

まず、一点目について。両教授の残した資料は、日本植民地期の台湾において、既に消滅あるいは消滅の危機に瀕していた言語や文化についての一次資料である点で価値が高い。実は、これらは、1970年代にご遺族から A A 研に譲られていたのだが、手書きのノート類、キャプションの乏しい写真や動画、音源が多いため、整理することが非常に難しかった。

ところが、1999年、台湾の中央研究院語言学研究所の李壬癸教授がこれらの資料を研究に利用するために来日されたため、ようやく本格的な整理と分類が始まった。また、近年の情報処理技術の急速な進歩をうけて、AA研では約四年の歳月をかけて、全資料の整理と分類、データベース化を完成させた。本展では、これらの様々な資料の中から特に資料価値が高いノート、画像、音源、またそれらを利用して得られた研究成果等を展示した。

次に、第二点。台湾原住民は、清朝期以降、常に支配者の漢族、日本などに同化を迫られ、独自の言語や文化を徐々に失ってきた。しかし、1990年代に入り、台湾の民主化とともに、原住民の権利回復運動が勃興している。本展では、研究者などによって残された記録や日本が構築したインフラ等の「過去」を利用して、今日彼らが力強く自らの文化や言語を蘇らせ、それらに新たな息吹を吹き込んでいる姿を見ていただくことに努力した。

実は、今回の展覧会には、もう一つ隠れた意図があった。今年に入って中国では「反国家分裂法」が可決され、また中国国民党の訪中団が中国のトップクラスの政治家と会談する、といった動きがある。台湾は、中・米或いは日本を含む国際的な政治力学に基づく均衡の中で危うい安定を維持してきた。しかし、マクロな政治的な力学からは、台湾に生きる人々の意思や世界観は全く無視されている。かつて台湾を支配し、彼らの生活の細部にまで関与してきた日本こそ、こうしたマクロな政治ゲームの中で忘れ去られた、台湾に根ざして生きる人々の視点を汲み取り、彼ら自身が自らの将来を選び取れるような国際環境作りに努めるべきではないだろうか?そこで、主催者として、台湾をまなざす私たちの視線を少しでも変えることに寄与したい、との思いをも本展に込めた。

来場者は、本学の学生、研究者、地域の方々、日本植民地期に台湾に暮らした経験をお持ちの方々、そして台湾原住民自身、と多岐にわたった。このため、台湾に対する知識にかなりの幅がある来場者誰もが、一定の理解と満足を得ていただけるように展示を構成する事に苦労した。幸いにして、台湾の文化の多様性、歴史に於ける日本とのかかわり、植民地主義、言語学研究、両教授の学問への熱い志などについて、主催者が来場者に感じ取っていただきたいと願ったことについては、おおむね伝わったと考えている。

なお、本展は、日本国内及び台湾の博物館等での開催の打診を頂いている。このような機会に、更に多くの方々に、台湾の歴史と文化、そしてAA研の研究活動について知っていただくことができれば幸いである。

外国人留学生スキー教室

留学生課では、3月6日(月)から8日(水)まで2泊3日の日程で、外国人留学生を対象としたスキー教室を長野県の北志賀竜王スキー場で実施しました。参加者は留学生及び引率教員・事務員を含め、51名でした。

参加した留学生のほとんどがスキー体験は初めてでしたが、インストラクターによる班別講習会により、最終日までには全員がリフトを使って滑れるまでに上達し、白銀のゲレンデに思う存分シュプールを描いていました。

講習中は天候にも恵まれ、お互いの交流を深めていました。



リオ・デ・ジャネイロ州立大学と大学間交流協定を締結

大学間交流協定の締結更新のため、2005年3月8日にリオ・デ・ジャネイロ州立大学学長が本学を訪れ、学長室にて調印式が行われました。リオ・デ・ジャネイロ州立大学からはニヴァル・ヌネス・デ・アルメイダ学長をはじめ、キタハラ・サトミ文学部日本語学科長が出席されました。本学からは、池端学長の他、馬場外国語学部長、立石大学院地域文化研究科長やポルトガル語専攻の教員一同が出席しました。学生交流に関する合意書にも調印し、その後、和やかに今後の両大学の交流について話し合いが行われました。

リオ・デ・ジャネイロ州立大学は、1999年に法学部内にブラジル・日本学術交流プログラムが設置されたのを契機に、日本との文化交流が始まり、2004年には文学部内に日本語課程が開設され、本格的に日本研究が開始しました。本協定の更新により、教員や学生間のさらなる交流の促進が大いに期待されます。



平成16年度外国語学部卒業式・学位記授与式及び大学院地域文化研究科学位記授与式

「平成16年度外国語学部卒業式・学位記授与式及び大学院地域文化研究科学位記授与式」が平成17年3月24日(木)午前11時から府中の森芸術劇場において挙行されました。式では、本学混声合唱団コール・ソレイユによる大学歌合唱の後、外国語学部の卒業生691名に卒業証書・学位記が、大学院地域文化研究科の博士前期課程修了者130名、博士後期課程課程博士6名に学位記が授与されました。また、最後の本学管弦楽団による祝典曲が演奏され、式は終了しました。



REXプログラム事前研修開講式

留学生日本語教育センターは、4月6日(水)にセンター棟さくらホールで平成17年度REXプログラム(外国教育施設日本語指導教員派遣事業)事前研修開講式を行いました。

アメリカ・オーストラリア・ニュージーランド・中国・韓国・フランス・ロシアへの派遣予定者16名 (派遣元は北海道2名、岩手県、群馬県、埼玉県、神奈川県、富山県、岐阜県、大阪府、岡山県、広島 県2名、山口県、福岡県、横浜市、北九州市)が参加し、総務省自治行政局国際室河合宏一国際協定専 門官、文部科学省初等中等教育局国際教育課 山脇良雄 課長、本学在間理事(副学長)から挨拶があり、約3か月の事前研修がスタートしました。



韓国学中央研究院長ご一行表敬訪問

4月7日、大韓民国の韓国学中央研究院(The Academy of Korean Studies) 尹徳弘院長(元大韓民国副総理兼教育人的資源部長官) ご一行を学長室にお迎えして、国際交流や教育研究に関する意見交換を行いました。本学からは、池端雪浦学長、富盛伸夫学長特別補佐(国際交流室長) 馬場彰外国語学部長、五十嵐孔一外国語学部講師(言語・情報講座 朝鮮語専攻)が出席しました。

同研究院は、1978年6月に韓国文化研究を深めることを目的とする「韓国精神文化研究院」として設立されました。今年2月に「韓国学中央研究院」と改称されたことを機会に、日本を代表する韓国文化研究の拠点である本学とより一層、交流を深めたいとのことで今回ご来校されました。

表敬訪問後は会場を移し、ご一行と本学朝鮮語専攻教員及び学生とが専門分野、関心分野等について 活発に討議されました。



平成17年度外国語学部及び大学院地域文化研究科入学式

「平成17年度外国語学部及び大学院地域文化研究科入学式」が平成17年4月8日(金)午後1時30分から府中の森芸術劇場において挙行されました。式では、本学混声合唱団コール・ソレイユによる大学歌合唱の後、外国語学部の入学者846名、大学院地域文化研究科の博士前期課程入学者148名、博士後期課程入学者42名の入学が許可されました。また、最後に本学管弦楽団による祝典曲が演奏され、式は終了しました。



アフガニスタン元司令官来学

平成17年4月14日国連開発計画(UNDP)のプログラムの一環として来日中のアフガニスタン元司令官10名が本学を訪問し、大学院平和構築紛争予防講座や、ペルシャ語専攻を中心にした南西アジア課程の学生らと、懇談を行いました。この訪問は、大学院平和構築紛争予防講座と中東イスラム研究教育プロジェクト、アフガニスタン文字文化財保存支援室の共催により実現したものです。教員を含めると参加者は80名に達し、熱のこもった討論が行われました。途中、学長が会場に入られ挨拶をされました。懇談会の後も、大学院生、教員を交え、和やかな懇親会が続きました。



新入生歓迎会

留学生日本語教育センターは、5月13日(金)に大学会館で新入生歓迎会を行い、37か国(アジア12か国41名、中近東1名、大洋州1名、北米1か国2名、中南米5か国9名、欧州14か国21名、アフリカ3か国4名)から国費学部進学留学生70名と研究留学生9名を受け入れました。

文部科学省高等教育局学生支援課三枝広人課長補佐、池端学長、横田センター長から挨拶がありました。

各国大使館からの来賓者を含め留学生・センター教職員との懇談会が行われ、留学生は日本留学の第 一歩を踏み出しました。



富士山ハイキング

留学生日本語教育センターでは、5月27日(金)に学部進学留学生と教職員合わせて約80名が参加して、富士山ハイキングを実施しました。

当日は天候にも恵まれ、富士ビジターセンターで富士山についての予備知識を得た後、富士山を散策し、昼食時には快晴となり富士山全貌が見渡せ参加者全員から歓声が上がりました。富士山の美しさに魅せられ山頂登山の意欲を持った者もいたようです。



21世紀COEプログラム特別講演会「近現代スペインのアジア・アフリカ認識」開催

21世紀COEプログラム史資料ハブ地域文化研究拠点印刷媒体資料班では、スペイン近現代史の泰斗アルベルト・ヒル・ノバレス氏(マドリード大学名誉教授)の来日の機会を得て、7月11日・12日の両日に特別講演会を開催しました。「近現代スペインのアジア・アフリカ認識」というテーマのもとに、1日目は20世紀初めのアフリカ植民地論者ゴンサーロ・デ・レパラスについて、2日面は19世紀半ばの外交官シニバルド・デ・マスについてその生涯と著作を中心に語っていただきました。それぞれに深澤安博氏(茨城大学教授)、平山篤子氏(帝塚山大学教授)からのコメントもいただいて、活発な質疑応答を行なって、印刷媒体資料班の研究課題とする「ヨーロッパのアジア・アフリカ認識」についての貴重な研究交流の場とすることができました。



中東・イスラーム研究セミナーおよび教育セミナー

アジア・アフリカ言語文化研究所では、7月19日(火)から23日(土)まで中東・イスラーム研究セミナー(前期)を、また、7月26日(火)から29日(金)まで、中東・イスラーム教育セミナーを開催いたしました。

両セミナーとも今年度より本学で開始された「中東イスラーム研究教育プロジェクト」の一環として、全国の大学院生等を対象に行われました。研究セミナーは博士論文の構想発表を中心とした研究会形式で行われ、計7名が参加しました。教育セミナーはAA研を中心とした講師陣による講義のほか、受講生の研究発表も行われ、計19名が参加しました。

いずれのセミナーでもパレスチナ問題やイスラーム銀行、宗教思想などさまざまなテーマについて熱 い議論を交わしていました。受講生には最終日に修了証が渡されました。



国際教育プログラム生、日本語・日本文化研修留学生及び国費研究生の閉講式

7月29日(金)に平成17年7月修了の国際教育プログラム(ISEPTUFS) 日本語・日本文化研修留学生(日研生)及び国費研究生の閉講式が事務管理棟2階大会議室で執り行われました。25か国49名の国際教育プログラム生、3か国8名の特別聴講学生、12か国17名の日研生が平成16年10月からのプログラムを、1か国1名の国費研究生が平成15年10月からのプログラムを無事に修了しました。

学長からの祝辞の後、国際教育プログラム生が約10か月間の研究成果を発表し、実り多き、また変化 に富んだ留学生活を締め括りました。



名誉教授の称号授与(平成17年度)

7月26日に名誉教授の称号授与式を行われました。今回の授与者は井上史雄、髙橋作太郎、田島信元の元外国語学部教授の各氏です。



前列左から、田島名誉教授、高橋名誉教授、池端学長、井上名誉教授 後列左から、在間副学長、高橋副学長、橋本理事、馬場外国語学部長、望月事務局長

国立大学法人東京外国語大学大学院における教員の任期に関する規程の一部を改正する規程

- 1 中東イスラーム研究教育プロジェクトが採択されたことに伴い、当該プロジェクトの教員(教授)を任期付きの職として定めることとした。
- 2 この規程は、平成17年5月10日から施行し、平成17年5月1日から適用する。

国立大学法人東京外国語大学規則第24号

国立大学法人東京外国語大学大学院における教員の任期に関する規程の一部を改正する規程を次のように定める。

平成17年5月10日

国立大学法人東京外国語大学長 池端 雪浦

国立大学法人東京外国語大学大学院における教員の任期に関する規程の一部を改正する規程

国立大学法人東京外国語大学大学院における教員の任期に関する規程(平成9年10月22日制定)の一部を次のように改正する。

別表を次のように改める。

任期付き	とする職	/T #0	まけい 朗子 7 声 15	/# **
教育研究組織	対象職員	任期	再任に関する事項	備考
地域文化研究科国際文化講座	教授 助教授 助手(主として研 究に従事する者に 限る。)	5年 1年 3年	再任可。ただし、2回 までとする。 再任不可 再任不可	法第4条 第1項 第1号
地域文化研究科 中東イスラーム 研究教育プロジェクト	教授	2年	再任可。ただし、1回 限りとする。	法第4条 第1項 第3号

附 則

この規程は、平成17年5月10日から施行し、平成17年5月1日から適用する。

国立大学法人東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所における教員の任期 に関する規程を定める規程

- 1 大学の教員の任期に関する法律(平成9年法律第82号)第5条第1項の規定に基づき、アジア・アフリカ言語文化研究所の助手の職に任期を定めることとした。
- 2 この規程は、平成17年6月20日から施行することとした。

国立大学法人東京外国語大学規則第35号

国立大学法人東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所における教員の任期に関する規程を次のように定める。

平成17年6月20日

国立大学法人東京外国語大学長 池端 雪浦

国立大学法人東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所における教員の任期に関する規程

(趣旨)

第1条 この規程は、大学の教員等の任期に関する法律(平成9年法律第82号。以下「法」という。) 第5条第1項の規定に基づき、国立大学法人東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所(以下「研究所」という。)における教員の任期に関し、必要な事項を定める。

(教育研究組識及び職種)

第2条 任期を定めて採用する教員の職等は、別表のとおりとする。

(同意)

第3条 採用に際しては、文書により、採用される者の同意を得なければならない。

(周知)

第4条 この規程を定め、または改正したときは、東京外国語大学学報等により、広く周知を図るものとする。

附 則

この規程は、平成17年6月20日から施行し、平成17年6月20日以降に新たに別表に掲げる職に採用する者から適用する。

別表(第2条関係)

任期付き	とする職	任期	またに関する東西	/# **
教育研究組織	教育研究組織 対象職員		再任に関する事項	備考
研究所	助手	5年	再任不可	法第4条第1項第2号

人 事

人事異動

平成17年2月21日付け(教育系聯号)			
平成17年3月31日付け(教育系職員)	(月日本光初本位) 井		+A
定年退職	(外国語学部教授)井		
定年退職	(外国語学部教授)高		
定年退職	(アジア・アフリカ言語文化研究所教授)松	-	
定年退職	(外国語学部助手)池	上	照 男
辞職	(外国語学部教授)田	島	信 元
辞職	(外国語学部助教授)木	藤	冬 樹
辞 職	(留学生日本語教育センター助教授)佐	藤	ゆみ子
辞職	(アジア・アフリカ言語文化研究所助教授)菊	澤	律 子
辞職	(大学院地域文化研究科助手)阿		賢 一
平成17年3月31日付け(事務系職員)			
定年退職	(施設課長)古	谷	昌広
定年退職	(研究協力課総務係長)名	倉	武二郎
再雇用期間満了	(学生課課長補佐)鈴	木	邦 叔
辞職	(会計課)榎	木	芙美子
(他機関転出)			
辞 職(学務部長)	(東京海洋大学学務部長就任)鈴	木	文 子
辞 職(企画広報室長)	(国立遺伝学研究所管理部総務課長就任) 坂		
辞 職(学務部学生課長)			洋司
辞 職 (学務部留学生課長)	(静岡大学学務部留学生課長就任)石	野	降志
			12 10
辞職(附属図書館事務長)	(上越教育大学学務部学術情報課長就任)本		文次郎
辞 職(会計課課長補佐)	(東京大学財務部資産課副課長就任)入	手	201
辞 職(研究協力課課長補佐)	(東京大学財務部経理課副課長就任予定)森		啓 介
辞 職(学務部教務課課長補佐)	(東京大学学生部生活支援課副課長就任)中	田	幸夫
辞 職(総務課人事第二係長)	(東京大学人事部職員課係長(勤務環境チーム)就任)米	Щ	浩
辞職(会計課総務係長) (愛媛大学	学財務部契約課契約第三チーム(チームリーダー)就任)黒	田	伊久男
辞 職(学務部学生課学生係長)	(東京医科歯科大学医学部医事課専門職員就任)福	嶋	文 彦
亚成17年 4 日 1 日付付(如巳匡笙)			
平成17年4月1日付け(部局長等)		_	·= -
留学生日本語教育センター長	(留学生日本語教育センター教授)(再任)横		
アジア・アフリカ言語文化研究所長	(アジア・アフリカ言語文化研究所教授)内	堀	基光
平成17年4月1日付け(経営協議会委員)			
経営協議会委員	(アジア・アフリカ言語文化研究教授)内	堀	基光
	())))))	7.11	Ξ ,0
平成17年4月1日付け(教育研究評議員)			
教育研究評議員	(アジア・アフリカ言語文化研究所教授)黒	木	英 充
教育研究評議員	(留学生日本語教育センター教授)坂	本	惠
平成17年 4 月 1 日			
(新規採用)			
大学院地域文化研究科教授	(新規採用)今	福	龍大
A T THE COMPANION OF TAXAX	任期:平成22年月3		
アジア・アフリカ言語文化研究所教授	(新規採用)大		
外国語学部助教授	(新規採用)宮		
大学院地域文化研究科講師	(新規採用)廣	渊	汤 子

```
(昇任)
 外国語学部教授
                                       (外国語学部助教授) 今 井 昭 夫
 外国語学部教授
                                       (外国語学部助教授)粟屋利江
 外国語学部教授
                                       (外国語学部助教授)岩 崎
                                                        務
 外国語学部教授
                                       (外国語学部助教授) 小 川
                                                        文
 外国語学部教授
                                       (外国語学部助教授)中 川
 外国語学部教授
                                       (外国語学部助教授)林
                                                      佳世子
 アジア・アフリカ言語文化研究所教授
                            (アジア・アフリカ言語文化研究所助教授)黒 木 英 充
 アジア・アフリカ言語文化研究所教授
                            (アジア・アフリカ言語文化研究所助教授)根本
                                                        敬
 外国語学部助教授
                                        (外国語学部講師)降
                                                      正
                                                        志
                                                      信 勝
 外国語学部助教授
                                        (外国語学務講師)箕 浦
 留学生日本語教育センター助教授
                                 (留学生日本語教育センター講師)鈴 木 智 美
(配置換)
 大学院地域文化研究科教授
                                        (外国語学部教授) 宇佐美 まゆみ
 大学院地域文化研究科教授
                                        (外国語学部教授)根 岸 雅 史
平成17年4月1日付け(事務系職員)
(採用・昇任・配置換等)
 学務部長
                                  (放送大学学園総務部広報課長)小 椋 史 朗
                          (上越教育大学総務部施設マネージメント課長)清 水
 施設課長
 企画広報室長
                                 (茨城工業高等専門学校庶務課長)成
                                                        智
 学務部学生課長
                                        (学務部入試課長)早 川 知 宏
                                 (東京工業高等専門学校入学主幹)小野瀬
 学務部入試課長
                                                      克
 学務部留学生課長
                                  (浜松医科大学学務部入試課長)千々岩
                                                        美
 附属図書館事務長
                             (富山大学附属図書館情報サービス課長)木 村
                                                        優
 会計課課長補佐
                              (東京大学海洋研究所経理課司計係長)早 川
                                                      敦
                                                        夫
 企画広報室専門員
                                    (企画広報室情報企画係長)今 井
 学務部学生課課長補佐
                                      (学務部学生課専門員)関 根
 附属図書館専門員
                                     (東京大学薬学部専門員)山
                                                    本芳久
 会計課総務係長
                                      (附属図書館総務係長)元 井 洋 一
 研究協力課総務係長
                                  (研究協力課全国共同利用係長)田 中 鉄 哉
 研究協力課国際交流係長
                                    (研究協力課研究協力係長)山 口
                                                      登之
 研究協力課全国共同利用係長
                                    (研究協力課国際交流係長)山 田
 学務部学生課専門職員
                                    (学務部留学生課専門職員)冨田
                                                        7
 学務部学生課学生係主任
                                     (施設課施設企画係主任)近
                                                    藤晴彦
 総務課
                                             (会計課)橋 本 紀世子
 総務課
                                            (新規採用)木 本 真 弓
 研究協力課
                                             (総務課)猪 合 幸 江
 研究協力課
                                            (新規採用)中 村 洋一郎
 学務部教務課
                                             (会計課)楠 本
                                                        司
(兼
   務)
 企画広報室情報企画係長
                                   (企画広報室専門員)(兼務)今 井 健 二
                                   (附属図書館専門員)(兼務)山 本 芳 久
 附属図書館総務係長
(勤務命令)
 研究協力課課長補佐心得
                                    (研究協力課国際交流係長)山 口 登 之
 研究協力課研究協力係長心得
                                          (研究協力課)三 浦 吉 永
平成17年4月1日付け
(新規採用)
 特任外国語教員
                     (客員助教授) MOZZICATO FEDERICO (モッツィカート・フェデリーコ)
 特任外国語教員
              (客員教授) LUVSANJAV, CHULUUNBAATAR (ロブサンジャブ・チェローンバータル)
                     (客員教授) PHOMMABOUTH BOUNNHO(ポムマブット・ブンニョー)
 特任外国語教員
                      (客員教授) HLAING WAI WAI HLA (フライン・ウェー・ウェー・フラ)
 特任外国語教員
```

特任外国語教員

(客員助教授) LE-KAWIISH,HANAN RAFIK MOHAMED (エル・カワーウィシュ・ハナン・ラウィーク・モハマンド)

(外国人教師からの切替)

特任外国語教員 (客員助教授) ROUSSEL,FRANCOIS (ルセル・フランソワ)

特任外国語教員(客員助教授)瀧川(NIKIPORETS)GALINA(タキガワ(ニキパレッツ)・ガリーナ)特任外国語教員(客員助教授)SAOFUL BAHARI BIN AHMAD(サウフル・バハリ・ビン・アフマッド)特任外国語教員(客員助教授)SCHUTZ,LEITH CASEL(シュッツ・リース・カセル)

特任外国語教員 (客員教授) TAHERI TANHA, ZAHRA (ターへリー・タンハー・ザフラー)

学事

外国語学部外国人研究者の受入れについて

研究者氏名	国籍	受入れ教員	研究課題	受入れ期間	
キン エイ シュク 金 英 淑	中国	早津恵美子	日本語教育における具体的授業 法について	2005 .2 28~2005 .3 24 (継続)	
サロール薩茹拉	中国	二木博史	内モンゴル・ホルチン地方のシ ャマニズムの研究	2005 .3 .1~2006 .2 28 (継続)	
プ へ 和	中国	温品廉三	モンゴル語バイリン方言の母音 の特徴について	2005 .4 .1 ~ 2006 .3 31 (再継続)	
ボ ウツイ チン 包 翠 琴	中国	温品廉三	モンゴル語の名詞接辞に関する 研究	2005 .4 .1 ~ 2006 .3 31 (再継続)	
オ コク エイ 於 国 瑛	中国	村尾誠一	日本古典文学における長恨歌受 容の再検討	2005 .4 .14~2006 .3 31	
_{ミン} +ョン モ 閔 庚 模	韓国	趙 義 成	韓国語の指示語研究	2005 .4 .14~2006 .4 .13	
ウ・ショガル Ö. Shugar-a	中国	二木博史	日本支配期の内モンゴルにおけ る出版活動の研究	2005 .5 .1 ~ 2005 .7 31	
リ ショウハ 李 尚 波	中 国	稲田雅洋	「雇用均等法」以降における四年制大学女子卒業生の就職意識に関する研究 - 女子学生の職業選択・決定意識と実質的就業動向を中心にして -	2005 .5 .1~2006 .4 30 (継続)	
アラダルト 阿拉達爾図	中国	箕 浦 信 勝	日・中・蒙三言語における程度 を表す副詞に関する対照研究	2005 .6 .1 ~ 2006 .5 31 (再継続)	
ィ ジョン李 知妍	韓国	中野敏男	(1)日本のテレビにおける韓国 イメージ (2)日本デジタル放送政策を韓 国に適用可能なモデル構築	2005 .7 .1 ~ 2006 .6 30	

アジア・アフリカ言語文化研究所外国人フェローの受入れについて

研究者氏名	国籍受入れ教員		研究課題	受入れ期間	
Naw Si Blut	ミャンマー	根本敬	日本占領期ビルマにおけるデル 夕地帯の史的考察	2005 .7 .4 ~ 2006 .9 30	

外部資金等の受入状況について

1.研究拠点形成費補助金(21世紀COEプログラム)

(間接経費含む)

	氏	名		所属・職名	研究課題名	学問分野	金額(千円)
Ш		裕	司	大学院地域文化研究科・ 教授	言語運用を基盤とする言語情報学拠点	人文科学	99 ,000
藤	井		毅	大学院地域文化研究科· 教授	史資料ハブ地域文化研究拠点	学際、複合、新 領域	160 ,600

2.科学研究費補助金(科学研究費)

(間接経費含む)

£	名		所属・職名	研究課題名	学問分野	金額(千円)	
野	敏	男	外国語学部・教授	変容する戦後東アジアの時空間 - 戦後 /冷戦後の文化と社会	基盤研究(A)	10 ,790	
田		進	外国語学部・教授	グローバル化する世界における原理主義 的思想・運動の多角的研究	基盤研究(A)	6 ,890	
田	忠	彦	外国語学部・教授	ポスト・グローバル化時代の欧米ユーラシア文化にみる規範と越境に関する総合的研究	基盤研究(A)	8 ,320	
邊	啓	貴	外国語学部・教授	米欧同盟における E Uの「人間の安全保障ドクトリン」の意義	基盤研究(A)	8 ,970	
石	博	高	外国語学部・教授	ヨーロッパ市民社会と辺境 / マイノリティに関する歴史的研究	基盤研究(A)	11 ,050	
野	善	文	外国語学部・助教授	多言語社会における文学の歴史的展開と 現在:インド文学を事例として	基盤研究(A)	11 ,310	
Ш	英	文	外国語学部・教授	北部ルソン島ラロ貝塚群の発掘調査 - 先 史狩猟採集社会と農耕社会の相互関係の 解明	基盤研究(A)	10 ,140	
田	和	幸	外国語学部・教授	中世西欧文学の「間テクスト性」に関す る文献学的・言語学的研究	基盤研究(B)	1 ,800	
美	まり	かみ	外国語学部・教授	談話研究と日本語教育の有機的統合のための基礎的研究とマルチメディア教材の 試作	基盤研究(B)	2 ,600	
島	英	幸	外国語学部・教授	中学生の英語学力調査:英語の文構造把 握力の観点から	基盤研究(B)	1 ,800	
井	守	男	外国語学部・教授	古典期ペルシア語神秘主義テクストのデ ータベース化による文体論的研究	基盤研究(B)	4 ,300	
原		琢	外国語学部・助教授	中欧多民族帝国における地域・社団と議 会主義的伝統に関する社会史的研究	基盤研究(B)	3 ,100	
富	朝	子	外国語学部・助教授	多言語多文化共生社会に立脚したウエブ 言語教材における言語能力記述モデルの 研究	基盤研究(B)	4 ,900	
Щ	郁	夫	外国語学部・教授	ソヴィエト全体主義における文化と政治 権力の相克および共生に関する超域・横 断的研究	基盤研究(B)	6 200	
澤	英	彦	外国語学部・教授	日露新時代の社会的・言語的現状に対応 したロシア語教育文法構築に関する総合 的研究	基盤研究(B)	6 ,700	
Ш		裕	外国語学部・教授	コエ語族の知覚動詞と関連語彙における 多義性と意味拡張	基盤研究(B)	2 ,600	
木		聡	外国語学部・教授	1920年代におけるイングランド文化全般 の社会思想史的考察	基盤研究(C)	600	
沢	直	俊	外国語学部・教授	中世ポルトガル語散文の形成への古仏語 の影響に関するパソコンを用いた文献学 的研究	基盤研究(C)	500	
	ty 野 田 田 邊 石 野 川 田 美 島 井 原 冨 山 澤 川 木	天 野 田 田 邊 石 野 川 田 美 島 井 原 富 山 澤 川 木 名 敏 忠 啓 博 善 英 和 ま 英 守 朝 郁 英 川	表野田田邊石野川田美島井原冨山澤川名 敏 忠 啓博善英和 ま 英守 朝 郁 英	表 名 所属・職名 野 飯 男 外国語学部・教授 田 忠 彦 外国語学部・教授 田 忠 彦 外国語学部・教授 日 忠 彦 外国語学部・教授 日 古 夢 英 介 外国語学部・教授 外国語学部・教授 日 日 ま ゆみ 外国語学部・教授 外国語学部・教授 日 日 ま ゆみ 外国語学部・教授 外国語学部・教授 日 京 明 子 外国語学部・教授 外国語学部・教授 日 京 明 子 外国語学部・教授 外国語学部・教授 日 京 外国語学部・教授 外国語学部・教授 川 本 総 外国語学部・教授	世 名 所属・職名 研究課題名 野 敬 男 外国語学部・教授 変容する戦後東アジアの時空間 - 戦後 / 冷戦後の文化と社会 田 進 外国語学部・教授	 野 敏 男 外国語学部・教授 変容する戦後東アジアの時空間 ・戦後 基盤研究(A) 田 進 外国語学部・教授 グローバル化する世界における原理主義 が思想・教授 が見越・運動の多角的研究 ポスト・グローバル化時代の欧米ユーラシア文化にみる規範と越境に関する総合 シア文化にみる規範と越境に関する総合 シア文化にみる規範と越境に関する総合 基盤研究(A) 田 忠 彦 外国語学部・教授 ポスト・グローバル化時代の欧米ユーラシア文化にみる規範と越境に関する総合 基盤研究(A) 遺 啓 貴 外国語学部・教授 深欧同盟におけるを 20項/マイノリティに関する歴史的研究 4 国語学部・教授 現在:インド文学を事例として 現在:インド文学を事例として 北部ルソン島フロ具塚群の発掘調査・先 史狩猟採集社会と農耕社会の相互関係の解明 中世西欧文学の「間テクスト性」に関する文献学的・言語学的研究(B) 菓 まゆみ 外国語学部・教授 中世西欧文学の「間テクスト性」に関する文献学の・言語学的研究(B) 菓 まゆみ 外国語学部・教授 現力の知識学と日本語教育の有機的統合のための基礎的研究と日本語教育の有機的統合のための基礎的研究とマルチメディア教材の 試作 中学生の英語学のの表でのがよりより、アメディア教材の は作 中学生の英語学の 4 基盤研究(B) 英 幸 外国語学部・教授	

	氏	名	所属・職名	研究課題名	学問分野	金額(千円)
山		裕之	外国語学部・助教授	ベンヤミンのアレゴリー的思考とメディ ア理論の接合をめぐる研究	基盤研究(C)	700
武	田	千 香	外国語学部・助教授	マシャード・デ・アシスと夏目漱石~対 蹠地の同時代作家の近代化に対する共通 意識~	基盤研究(C)	500
今	井	昭夫	外国語学部・助教授	ベトナム戦争後のベトナムにおける「戦争の記憶」の総合的研究	基盤研究(C)	700
八	木	久美子	外国語学部・教授	二十世紀後半のアラブ世界におけるイスラム教徒の「他社/自己」像の形成とその変容	基盤研究(C)	900
水	林	章	外国語学部・教授	フランス近世・近代文学における歴史的 断絶の表現(シャトーブリアンを中心に)	基盤研究(C)	500
荒		このみ	外国語学部・教授	20世紀前半の大西洋間文化交流とパリの アフリカン・アメリカンに関する文化史 的考察	基盤研究(C)	1 200
谷	Ш	道子	外国語学部・教授	ドイツ演劇を中心とした現代表象文化の 変容に関する研究	基盤研究(C)	1 ,100
宇	戸	清治	外国語学部・教授	1980年代のタイ映画に表象された大衆文化の変容の研究	基盤研究(C)	500
富	盛	伸夫	外国語学部・教授	多言語併用状況におけるスイス・ロマン シュ語統合構造の動態的研究	基盤研究(C)	1 ,000
馬	場	彰	外国語学部・教授	教材制御の枠組みに基づく英語e- Learningの研究開発	基盤研究(C)	1 ,600
岡	田	和行	外国語学部・教授	ポスト社会主義時代のモンゴル国におけ る文学の伝統と刷新に関する研究	基盤研究(C)	500
Ш	П	健一	外国語学部・教授	1940年代前半八ノイにおけるベトナム文 学者・知識人の文化活動の考察と再評価	基盤研究(C)	600
菊	Ш	麻里	外国語学部・研究員	近代国家形成過程におけるローマ市行政 とカトリック団体の社会事業	基盤研究(C)	1 ,000
若	松	邦 弘	外国語学部・助教授	政府・利益団体関係の新しい様相とイギ リスにおける統治の変容	基盤研究(C)	1 ,100
林		佳世子	外国語学部・教授	イスラム宗教寄進制度の歴史的展開に関 する研究	基盤研究(C)	1 ,300
高	垣	敏 博	外国語学部・教授	地理的変異に基づくスペイン語の統語研 究	基盤研究(C)	1 ,400
藤	井	毅	外国語学部・教授	アジア太平洋戦争期日印関係史研究 - アンダマン・ニコバル諸島の軍事占領と民政施行 -	基盤研究(C)	1 ,600
林		俊 成	外国語学部・助教授	インターネット環境における最適日本語 自学自習コンテンツとその学習環境の開 発	基盤研究(C)	1 ,700
鶴	田	知佳子	外国語学部・教授	高度職業人(翻訳・通訳)の方法論に関する実践的研究	基盤研究(C)	2 ,100
	田クラ さか	ラーセン	外国語学部・講師	モザンビークの脱植民地化過程が周辺諸 国に与えた影響に関する研究	若手研究(A)	2 400
新	熊	隆嘉	外国語学部・助教授	セカドベスト下での各種廃棄物処理・リ サイクル政策の比較分析	若手研究(B)	900
倉	石	— 郎	外国語学部・助教授	新制度学派的アプローチによるわが国人 権教育30年の「逆説」に関する検討	若手研究(B)	500
降	幡	正志	外国語学部・講師	音響分析に基づくインドネシア語のアクセント・イントネーション研究	若手研究(B)	1 ,100
吉	枝	聡 子	外国語学部・講師	ゴジャール・ワヒー語の調査研究 - 基礎 語彙および民俗・民族誌資料の収集と分 析	若手研究(B)	1 ,100

	氏	名		所属・職名	研究課題名	学問分野	金額(千円)
海	野	多	枝	外国語学部・助教授	ボランティアによる日本語支援ネットワ ークのエスノグラフィー研究	若手研究(B)	700
千	田	有	紀	外国語学部・助教授	日米における性暴力主体を見直す男性運動と被害者支援体制に関する多角的研究	若手研究(B)	1 400
望	月		源	外国語学部・講師	語感の認知モデルとコミュニケーション に与える影響に関する研究	萌芽研究	900
箕	浦	信	勝	外国語学部・講師	手話諸言語辞書の能記の統一的表記によるデジタルアーカイブ化と語彙の比較・ 対象研究	萌芽研究	1 ,200
吉	本	秀	之	外国語学部・教授	ロバート・ボイルの科学思想の起源・背景と研究スタイル	萌芽研究	2 400
西	谷		修	大学院地域文化研究科· 教授	ネオ・リベラリズムと戦争の変貌	基盤研究(B)	1 ,700
南		潤	珍	大学院地域文化研究科· 助教授	日本語と韓国語の連語構造の対照分析に 基づいた韓国語教材の開発に関する研究	基盤研究(C)	900
高	松	洋	_	大学院地域文化研究科 · 研究員	オスマン朝のアーカイブズの復元に関す る基礎的研究	基盤研究(C)	1 200
廣	瀬	陽	子	大学院地域文化研究科· 講師	旧ソ連の民族紛争と政治発展:ナゴル ノ・カラバフ紛争とアゼルバイジャン政 治を事例に	若手研究(B)	1 ,000
Bha	askar		o Peri	AA研・教授	アジア書字コーパスに基づく文字情報学 の創成	特別推進研究	104 ,000
内	堀	基	光	AA研・教授	象徴資源と生態資源への人類学的アプロ ーチ	特定領域研究	17 ,500
	ニエル			AA研・教授	知識資源の共有と秘匿	特定領域研究	8 200
小	Ш		了	AA研・教授	小生産物(商品)資源の流通と消費	特定領域研究	6 ,700
黒	木	英	充	AA研・教授	新たな東地中海地域像の構築 - 民族・宗 派対立と人間移動	基盤研究(A)	7 ,930
Bha	askar		eri	AA研・教授	南アジア・東南アジア地域少数民族言語 の語彙・文法調査	基盤研究(A)	8 <i>4</i> 50
宮	崎	恒	Ξ	AA研・教授	高齢化社会と国際移住に関する文化人類 学的研究:東南アジア・オセアニア地域 を中心に	基盤研究(A)	11 /440
深	澤	秀	夫	AA研・助教授	地方独立性移行期マダガスカルにおける 資源をめぐる戦略と不平等の比較研究	基盤研究(A)	9 ,360
加賀	買谷	良	平	AA研・教授	未調査のバントゥ諸語および隣接諸言語 の記述・比較研究	基盤研究(A)	9 ,880
Ξ	尾	裕	子	AA研・教授	東南アジアにおける中国系住民の土着化・クレオール化についての人類学的研究	基盤研究(A)	7 ,670
澤	田	英	夫	AA研・助教授	ビルマ地誌フォーラム - 企画・調査・試験的公開 -	基盤研究(B)	3 ,300
呉	人	徳	司	AA研・助教授	複統合性をめぐる北東シベリア・北アメ リカ先住民言語の比較研究	基盤研究(B)	3 ,300
永	原	陽	子	AA研・助教授	「植民地責任」論からみる脱植民地化の 比較歴史学的研究	基盤研究(B)	3 ,600
新	谷	忠	彦	AA研・教授	言語・文化調査に基づくパラウン史の解 明	基盤研究(B)	3 200
豊	島	正	之	AA研・助教授	多言語辞書データベースに基づくキリシ タン文献対訳辞書類の語彙体系の統合的 研究	基盤研究(B)	7 ,300

	氏	名		所属・職名	研 究 課 題 名	学問分野	金額(千円)
飯	塚	正	人	AA研・助教授	1990年代半ば以降のイスラーム世界におけるジハード理論の変容と実践の研究	基盤研究(B)	1 ,900
河	合	香	吏	AA研・助教授	東アフリカ牧畜社会における実践空間の 認識と地図表象化:ディジタル解析の応 用	基盤研究(C)	800
床	呂	郁	哉	AA研・助教授	スールー海域世界におけるサマ語系民族 集団の移動と越境に関する文化人類学的 研究	基盤研究(C)	900
栗	原	浩	英	AA研・教授	第二次世界大戦直後におけるソ連勢力圏 の形成とスターリンの対外認識	基盤研究(C)	1 ,000
近	藤	信	彰	AA研・助教授	イランにおけるイスラーム法と都市社会	若手研究(B)	700
荒	Ш	慎太	郎	AA研・助手	言語学・文献学的観点からみた西夏とチベットの相関についての基礎的研究	若手研究(B)	500
伊	藤	智は	き	AA研・助手	中期朝鮮語アクセント辞典作成	若手研究(B)	900
塩	原	朝	子	AA研・助手	バリ語(インドネシア)の形態、統語、 意味にかかわる包括的研究	若手研究(B)	900
陶	安	あん	نےر	AA研・助手	中國古文字偏旁体系の構築	若手研究(B)	1 ,900
衣	笠	聡	史	AA研・研究員	東アフリカ多民族共存地域における環境 認識の比較研究	若手研究(B)	1 ,200
堀	井	聡	江	AA研・研究員	エジプト民法の比較法的考察およびその 社会・経済的インパクトに関する判例研 究	若手研究(B)	1 500
小	田	淳	-	AA研・助教授	民話研究におけるゲノム情報学の援用	萌芽研究	1 ,000
伊	東	祐	郎	留日センター・教授	留学生の日本語能力測定のためのテスト 項目プールの構築	基盤研究(A)	6 ,760
町	田	宗	鳳	留日センター・教授	脳死・臓器移植に関する比較宗教学的研 究	基盤研究(B)	3 ,000
藤	村	知	子	留日センター・助教授	e-Learningによる専門教育及び多文化理 解をめざした日本語学習環境の開発	基盤研究(B)	1 ,700
藤	森	弘	子	留日センター・助教授	外国・在外教育施設における日本語教育 の現状と需要調査研究	基盤研究(B)	1 ,600
横	田	淳	子	留日センター・教授	教材学習につながる外国人児童用日本語 指導教材および教授法の開発	基盤研究(B)	600
土	屋	順	-	留日センター・助教授	二言語話者による日本語習得の実態に関 する研究	基盤研究(C)	900
鈴	木	美	加	留日センター・助教授	日本語学習での文章読解時の意味処理過程の分析及び処理の自動化を促進する教材の開発	基盤研究(C)	900
道	脇	綾	子	留日センター・教授	理工系留学生のための基礎科学教材の開 発と利用に関する研究	基盤研究(C)	1 ,200
花	薗		悟	留日センター・講師	大規模コーパスに基づく日本語複合助詞 の研究~中上級日本語教育のための~	基盤研究(C)	1 ,700
岡	田	昭	人	留日センター・助教授	新しい留学生教育プログラムの開発とそ の評価に関する研究	若手研究(B)	1 ,500
宮	城		徹	留日センター・助教授	文部(科学)省国費学部留学生の日本留 学体験 - 大規模追跡調査のための基礎研 究 -	萌芽研究	900
在	間		進	理事	ドイツ語のIT教材開発	基盤研究(C)	1 ,700

3.科学研究費補助金(特別研究員奨励費)

氏 名	所属・職名	研究課題名	学問分野	金額(千円)
青 木 健	外国語学部・P D	インド・ゾロアスター教徒の思想形成 - イスラームの影響とパールスィーの発 展 -	八尾師誠	1 ,100
豊崎聡子	外国語学部・P D	近代日本農村における医療制度の歴史分析 - 農村地域医療の成立過程 -	野本京子	1 ,100
割田聖史	外国語学部・PD	19世紀「ドイツ領ポーランド」における 国家・地域・ネイション	相馬保夫	700
児 玉 茂 昭	AA研・PD	印欧祖語における名詞の母音交替とそれ に関連する現象について	高島 淳	700
井 上 さゆり	AA研・PD	ビルマ歌謡創作の営為: 18-19世紀におけ る歌謡創作概念の分析を中心として	根 本 敬	700
花本知子	外国語学部・DC2	アントニオ・タブッキを中心とした文学 における複数言語性の研究	和田忠彦	600
Sudebilige,S.	A A 研・外国人特別研究 員	清朝末期内モンゴルの社会変動に関する 研究	中見立夫	500
LA, H. M.	AA研・外国人特別研究 員	東アジアにおける漢字及び漢字文化の受容・変容についての研究 - ベトナムと日本の比較	三 尾 裕 子	500
荒川敏彦	外国語学部・P D	マックス・ヴェーバーの宗教社会学における理論的研究と経験的研究の統一的把握	中野 敏男	1 ,100
市 川 哲	AA研・PD	華人のトランスナショナルなネットワークとコミュニケーションの相互関係に関する研究	三 尾 裕 子	1 ,100
須 藤 秀 樹	大学院地域文化研究科· DC2	電子コーパスを用いた現代中国語の動詞分類 - 動詞の語彙的アスペクトの観点から -	峰 岸 真 琴	600

4.受託研究 (間接経費含む)

氏	名	所属・職名	研 究 課 題 名	学問分野	金額(千円)
石 井	溥	AA研・教授	人文学分野に関する学術動向及び学術振 興方策に関する調査・研究	(独)日本学術振 興会	13 ,500
黒木	英 充	AA研・教授	平和構築に向けた知の再編(地域研究による「人間の安全保障学」の構築)	(独)日本学術振 興会	14 <i>4</i> 30
佐 野	洋	外国語学部・教授	中国語複合動詞辞書の構築	(株)東芝	546
町田	和彦	AA研・教授	言語資源に関する所在調査と入力システ ム開発	(独)科学技術振 興機構	14 ,645

5 . 寄附金

氏 名	所属・職名	研究課題名	学問分野	金額(千円)
馬 場 彰 (学部長)	外国語学部・教授	朝日新聞寄附講座の運営のため	(株)朝日新聞	600
八尾師誠	外国語学部・教授	アフガニスタン国立公文書館所蔵文字資 料群の調査・整理および保存	(財)トヨタ財団	5 ,060
八尾師 誠	外国語学部・教授	アフガニスタン国立公文書館所蔵文字 史・資料群の調査・整理・保存に関する 基礎的研究	(財)三菱財団	3 ,500

海 外 渡 航

氏	,	名	職名	目 的	渡航先	渡航期間
池	端	雪浦	学長	世界漢語大会出席のため(学長裁量経 費)	中国	H17 .7 .19~ H17 .7 24

1.外国語学部

氏 名	職名	目的	渡航先	渡航期間
斎 藤 照 子	教授	ビルマにおける史資料保存共有事業の 推進のため (21世紀 C O E < 東京外国 語大学 >)	ミャンマー	H17 .2 .7 ~ H17 .2 .13
ジャミール・ モイーヌッディ ーン	客員助 教授	ウルドゥー語教材の収集およびカラチ 大学ウルドゥー科教員との意見交換の ため(自費)	パキスタン	H17 .2 .7 ~ H17 .3 28
イシセヴェル・ セルチュク	助教授(特任)	トルコ語教育教材開発研究のため(自 費)	トルコ	H17 .2 .11~ H17 .4 .6
小 川 英 文	助教授	ラオ貝塚群出土遺物の整理・分析(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	フィリピン	H17 .2 .15~ H17 .2 23
川口健一	教授	伝統口承文芸の現地調査のため(自費)	ベトナム	H17 .2 .19~ H17 .2 22
シュナイデル・ アルベルト・ ルイス	助教授 (特任)	博士論文発表のため(自費)	ブラジル	H17 .2 .18~ H17 .4 .5
リトゥパルナ・ スレーシュ	客員教 授	デリー大学等の研究・教育機関への訪問、現地学生との交流を補佐および教材収集のため(自費)	インド	H17.2 20~ H17.3 25
李 恩卿	助教授(特任)	韓国語学会出席及び韓国語教授法、教 材に必要な資料収集のため(自費)	韓国	H17 .2 21~H17 .3 22
スディビヨ	助教授(特任)	資料収集および教材編集、専門家との ワークショップおよび意見交換のため (自費)	インドネシア	H17 .2 23~ H17 .3 23
グエン・ トウアン・ティ	客員助 教授	ハノイ国家大学でテキストのための資 料収集(自費)	ベトナム	H17 .2 25~ H17 .3 26
林俊成	助教授	国際会議への参加(21世紀COE<東京外国語大学>)	アメリカ合衆国	H17 .2 26~ H17 .3 .6
バン・ソバタナ	助教授(特任)	王立プノンペン大学との大学間交流協定、および学生交流に関する覚書の更新手続き他(自費)	カンボジア	H17 .2 26~ H17 .3 20
滝川 (ニキパレ ッツ)・ガリーナ	助教授(特任)	教材研究、教材収集およびモスクワで 行われる会議、シンポジウムに参加す るため(自費)	ロシア	H17 .2 26~ H17 .4 .7
宇戸清治	教授	タイ映画資料収集および研究者との打合せ(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	タイ	H17 .2 27~ H17 .3 .7
サイフル・バハ リ・ビン・アフ マッド	助教授(特任)	マレーシア国内の大学との交流や言語 学の施設、研究所等の訪問および資料 収集のため(自費)	マレーシア	H17 .2 27~ H17 .3 27

氏	名	職名	目的	渡航先	渡航期間
田島	陽 —	助教授	海外先進教育研究実践支援プログラム の準備手続き、受入先での打合せ及び 同プログラム実施のための資料収集の ため(自費)	アメリカ合衆国	H17 .2 28~ H17 .3 .5
富盛	伸夫	教授	E U の言語政策、フランス方言、スイス・ロマンシュ語の資料収集のため(科学研究費補助金 < 東京外国語大学 >)	フランス、ベルギー、 スイス	H17 .3 .2 ~ H17 .3 .12
今 井	昭夫	助教授	在地国有文書班のプロジェクトの一環としてベトナムでの資料収集と協力事業の打診(21世紀COE<東京外国語大学>)	ベトナム	H17 .3 .3 ~ H17 .3 .11
在間	進	教授	ベトナム - 日本教育財団との打合せ、 ハノイ工科大学長岡技術科学大学事務 所訪問(学長裁量経費)	ベトナム	H17 .3 .5 ~ H17 .3 .10
	ヌコチョ イチャイ	客員教 授	タイ語専攻の学生がシーナカリンウィロ・ト大学で語学研修を受けることになっているので同行および今後の研修や留学について協議するため(自費)	タイ	H17 .3 .6 ~ H17 .3 28
吉本	秀之	教授	ボルドー会議 (「ロバート・ボイルの 自然哲学」)への招聘および国際シンポ ジウムでの発表のため(自費)	フランス	H17 .3 .7 ~ H17 .3 .15
山下	美知子	助教授	コーネル大学フィリピン協会主催の "フィリピン文化の夕べ"出演、加え てフィリピン芸術基金主催の"フィリ ピン芸術祭"への出演のため(自費)	アメリカ合衆国	H17 .3 .10~ H17 .3 21
小川	英文	助教授	ラロ貝塚群出土遺物の整理、分析のため(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	フィリピン	H17 .3 .15~ H17 .3 28
斎藤	弘子	助教授	言語の音声データ収集および文献の調 査(自費)	イギリス、フランス	H17 .3 .17~ H17 .3 29
荒	このみ	教授	パリ第7大学の教授との研究交流および資料収集のため(科学研究費補助金 <東京外国語大学>)	フランス	H17 .3 .18~ H17 .3 28
李	孝徳	助教授	資料調査及び研究会議出席のため(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	アメリカ合衆国	H17 .3 .19~ H17 .3 30
鶴田	知佳子	教授	ハワイ大学通訳翻訳センター訪問、ハ ワイ州裁判所等見学、情報収集のため (自費)	アメリカ合衆国 (ハワイ)	H17 .3 23~ H17 .3 28
佐々木	孝弘	教授	ワシントンの国立公文書館で史料調査、 文献調査のため(自費)	アメリカ合衆国	H17 .3 26~ H17 .4 .9
杉浦	勉	教授	カタルーニャにおける宗教裁判所関係 の文献収集と現地調査のため(自費)	スペイン、フランス	H17 .4 .1 ~ H17 .4 .10
米 谷	匡 史	助教授	ワークショップ参加のため (コーネル 大学)	アメリカ合衆国	H17 .5 .2 ~ H17 .5 .9
箕 浦	信勝	助教授	アリゾナ大学ツーソン校訪問、情報収 集及び意見交換のため(自費)	アメリカ合衆国	H17 .5 .2 ~ H17 .5 .10
八尾師	誠	教授	中東・イスラーム研究・教育プログラムに関する話し合い、現地メディアと著作権についての許諾交渉(中東イスラーム研究プロジェクト経費)	イラン	H17 .5 .2 ~ H17 .5 .12

E	£	ŕ	 3	職名	目的	渡航先	渡航期間
中	野	敏	男	教授	研究打合せ会議出席及び学術講演(科 学研究費補助金 < 東京外国語大学 >)	韓国	H17 .5 .11~ H17 .5 .15
関	П	時	正	教授	ポスト・グローバル化時代の欧米ユーラシア文化にみる規範と越境に関する総合的研究(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	ポーランド共和国	H17 .5 .11 ~ H17 .5 22
渡	邊	啓	貴	教授	フランス国民投票の視察及び、本科研 に関する資料収集・情報交換(科学研 究費補助金<東京外国語大学>)	フランス	H17 .5 23~ H17 .6 .1
加	藤	雄	=	講師	American Literature Associationの 全 国大会に参加し、研究発表を行うため (自費)	アメリカ合衆国	H17 .5 25~ H17 .5 31
立	石	博	高	教授	メノルカ島の歴史と現状に関する資料 収集と現地調査のため(科学研究費補 助金<一橋大学>)	スペイン	H17 .5 26~ H17 .6 .7
粟	屋	利	江	教授	第13回バークシャー女性史大会にコメンテーターとして参加、研究者と交流を行う(自費)	アメリカ合衆国	H17 .6 .2 ~ H17 .6 .6
吉	枝	聡	子	講師	ワヒー語に関する資料収集、研究打合 せ(科学研究費補助金<東京外国語大 学>)	イギリス	H17 .6 .4 ~ H17 .6 .13
中	野	敏	男	教授	研究打合せ、研究集会出席のため。 (科学研究費補助金<東京外国語大 学>)	韓国	H17 .6 .11 ~ H17 .6 .16
ЛІ	П	裕	司	教授	国際学会報告及び研究者とフィールド 調査の打ち合わせのため (21世紀COE <東京外国語大学 >)	フランス、アイルラン ド、トルコ	H17 .6 .11 ~ H17 .6 28
李		孝	徳	助教授	研究打合せ、研究集会出席のため。 (科学研究費補助金<東京外国語大 学>)	韓国	H17 .6 .12~ H17 .6 .16
澤	田	Ф <i>t</i>	לויט	助教授	科学研究費補助金による研究課題「アジアにおけるグローバリゼーションとジェンダー構造の変化」のワークショップにおいて報告を行なうと伴に、世界女性学大会に参加し報告を行なうため。(科学研究費補助金 < 山口大学 >)	韓国	H17 .6 .17~ H17 .6 22
千	田	有	紀	助教授	世界女性学会出席のため(科学研究費 補助金 < 東京外国語大学 >)	韓国	H17 .6 .18~ H17 .6 26
≡	宅	登	之	助教授	世界漢語大会出席のため(学部長裁量 経費)	中国	H17 .7 .19~ H17 .7 24
Ξ	宅	登	之	助教授	北京の中国語学の研究者と意見交換を 行なう。また、中国語学関連の資料収 集を行なうため。(自費)	中国	H17 .7 25~ H17 .7 27
渡	邊	啓	貴	教授	第20回国際歴史家学会にて研究口頭発表及び理事会出席他(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	オーストラリア	H17.7.1 ~ H17.7.11
IJ	トゥ/ スし	パルフ ノーミ		客員教 授	ヒンディー語現地研修打合せ、研究書 執筆準備のための予備調査、資料収集 等のため(自費)	インド	H17 .7 .7 ~ H17 .10 .9
荒		٥٥	りみ	教授	研究交流者との交流、奴隷制度に関する資料収集、J・ベイカーの資料収集 (科学研究費補助金<東京外国語大学>)	アメリカ合衆国	H17 .7 .12 ~ H17 .7 26

氏 名	職名	目的	渡航先	渡航期間
二木博史	教授	国際シンポジウム「モンゴルの現状と 今後の日・モ関係の展望」に参加のた め(財団法人アジアクラブ)	モンゴル	H17 .7 .13~ H17 .7 .18
川口健一	教授	現地調査(アジア科学教育経済発展機 構)	ベトナム	H17 .7 .17~ H17 .7 24
ターヘリータン ハーザフラー	教 授 (特任)	ペルシャ文学及び言語セミナー参加の ため。(自費)	アメリカ合衆国	H17 .7 .18~ H17 .9 24
ホモラーチュイ ジー	客員助 教授	Carles大学でのセミナー参加及び資料 収集のため。(自費)	チェコ	H17 .7 21~ H17 .8 31
滝川 (ニキパレ ッツ)· ガリーナ	助教授 (特任)	Moscow State University等での資料 収集及び調査のため。(自費)	ロシア・ドイツ	H17.7 21~H17.9.1
セルチュクイシ セヴェル	助教授(特任)	トルコ語教育機関を訪問し、トルコ語 教育教材などを収集(自費)	トルコ	H17 .7 22 ~ H17 .10 .2
ピアンヌコチョ ン・ウイチャイ	客員教 授	国際シンポジウムにおいて「日本にお けるタイ語教育現状報告」の講演を行 なうため(自費)	タイ	H17 .7 23~ H17 .8 20
ハナンラフィー ク	助教授(特任)	カイロ大学での資料収集のため。(自 費)	エジプト	H17 .7 23~ H17 .9 .1
アルベルトルイ スシュナイデル	助教授(特任)	ブラウン大学教授John Greene氏との 意見交換及びブラジル史関係の資料、 研究資料等の調査のため(自費)	アメリカ合衆国	H17 .7 24~ H17 .9 25
齋 藤 照 子	教授	写本国際シンポジウムの準備、ビルマ 語写本保存共有事業推進のため。(21 世紀COE < 東京外国語大学 >)	ミャンマー・タイ	H17 .7 25~ H17 .7 31
ジャミールモイ ーヌッディーン	客員教 授	ウルドゥー語教材の収集、ウルドゥー 語教育方法についてカラチ大学の教員 との意見交換(自費)	パキスタン	H17 .7 25~ H17 .9 22
宇戸清治	教授	タイ映画関係資料の調査と収集のため。 (自費)	タイ	H17 .7 26~ H17 .7 31
ホルヘ・デ・サ ンデ・マリア・ デル・マル	助教授(特任)	授業のための資料収集(自費)	スペイン	H17 .7 27~ H17 .9 22
ルーセル・ フランソワ	助教授(特任)	現在の研究課題であるフランス在外教育機関の歴史に関する資料をフランスの図書館で閲覧するため、フランス語フィールド調査、中国におけるフランス語教育の聞き取り調査のため(21世紀COE < 東京外国語大学 > 、自費)	フランス、中国	H17 .7 27~ H17 .8 30
川口健一	教授	ベトナム現代史・文学史資料収集、文学者へのインタビュー他(科学研究費補助金 < 東京外国語大学 >)	ベトナム	H17 .7 28~ H17 .8 .8
スデイビョ	助教授(特任)	本学におけるインドネシア語・インド ネシア文学の講義に必要な教材資料収 集及び編集のため(自費)	インドネシア	H17.7 28~ H17.9 29
李 恩卿	助教授(特任)	韓国語教育のための資料集種、授業の ための教材収集、学会出席等(自費)	韓国	H17 .7 29~ H17 .9 22
ポムバブットブ ンニョー	教 授 (特任)	ラオス語に関する資料収集及び後期担 当講義のテキスト作成(自費)	ラオス	H17 .7 29~ H17 .9 29

氏 名	職名	目的	渡 航 先	渡航期間
ロブサンジャブ チョローンバー タル	助教授(特任)	UCLA図書館所蔵のモンゴル語・モンゴル文学研究、仏教研究の文献調査のため(自費)	アメリカ合衆国	H17 .7 30~ H17 .8 .6
鶴田知佳子	教授	学会参加、学会発表(科学研究費補助 金<東京外国語大学>)	フィンランド	H17 .7 31~H17 .8 .6
舩田クラーセン さやか	講師	資料収集研究打合せ、フィールド調査、 調査報告他 (科学研究費補助金 < 東京 外国語大学 >)	モザンビーク、タンザ ニア	H17 .7 31~H17 .9 25
宇戸清治	教授	タイ映画関係資料調査、タイ書籍購入 のため。(21世紀COE < 東京外国語大 学 >)	タイ	H17 .8 .1 ~ H17 .8 .6
八尾師 誠	教授	イラン国民図書館関係者と打合せ、ア フガニスタン国立公文書館にて研究・ 作業のため。中東イスラーム研究教育 プログラムに基づく交流協定校との教 育・学術交流の実質化を図るための話 し合いのため。(トヨタ財団、自費)	イラン、アフガニスタ ン	H17 .8 .1 ~ H17 .9 .12

2 . 大学院

E	Ŧ	名	職名	目 的	渡航先	渡航期間
野	間	秀樹	教授	視聴覚教材作成のための資料収集と韓 国国際交流財団及び国立国語院訪問 (韓国スバルコリア)	韓国	H17 .2 20~ H17 .3 .11
冏	部	賢 一	助手	日中間の交流ならびに現代の国際文化の状況を考察するために、中国の研究者と共同研究を推進する(大学院競争的経費 < 国際文化講座 >)	中国	H17 .2 28~ H17 .3 .3
中	Щ	智香子	助教授	日中間の交流ならびに現代の国際文化の状況を考察するために、中国の研究者と共同研究を推進する(大学院競争的経費<国際協力講座>)	中国	H17 .2 28~ H17 .3 .3
西	谷	修	教授	日中間の交流ならびに現代の国際文化 の状況を考察するために、中国の研究 者と共同研究を推進する(大学院競争 的経費 < 国際協力講座 >)	中国	H17 .2 28~ H17 .3 .3
冏	部	賢 —	助手	チェコ系亡命者のフランス文化圏における活動についての資料調査(平成16年度日本学術振興会受託研究費)	フランス、ベルギー、 チェコ	H17 .3 .9 ~ H17 .3 21
西	谷	修	教授	会議、打ち合わせ、調査のため(科学 研究費補助金 < 東京外国語大学 >)	フランス	H17 .3 .18~ H17 .3 31
伊	藤	英人	助教授	第一届韓日中国言語学国際学術研討会 出席および研究発表のため(自費)	韓国	H17 .3 24~ H17 .3 27
中	Щ	智香子	助教授	ヨーロッパ経済思想史学会での報告のため(自費)	イギリス	H17 .6 .8 ~ H17 .6 .13
廣	瀬	陽子	講師	バルト三国:民族運動他に関する資料 収集、ロンドン:地域安全保障他資料 収集(科学研究費補助金<東京外国語 大学>)	ラトヴィア、エストニ ア、リトアニア、イギ リス	H17 .6 23~ H17 .7 .2
根	岸	雅史	教授	海外の英語教科書及び言語能力記述関係の文献収集、英国の言語テストの専門家との意見交換及びケンブリッジ大学におけるテストセミナーの参観のため(自費)	フランス、イギリス	H17.7 21~17.8.8

3.アジア・アフリカ言語文化研究所

E	£	ŕ	Ż	職名	目 的	渡航先	渡航期間
澤	田	英	夫	助教授	チャム文字碑文の画像収集(科学研究 費補助金<東京外国語大学>)	ベトナム	H17 .2 .12~ H17 .2 20
ZZ.	田	亨	_	教授	ペルシア語写本に関する意見交換、写 本調査(科学研究費補助金<東京外国 語大学>)	イラン	H17 .2 .14~ H17 .3 .7
近	藤	信	彰	助教授	シーア派、ジハード関係の資料の収集 (科学研究費補助金 < 東京外国語大 学 >)	イラン	H17 .2 .14~ H17 .3 .14
根	本		敬	助教授	日本占領期ビルマ及び英領期ビルマの 地図・地誌情報収集(科学研究費補助 金<東京外国語大学>)	イギリス	H17 .2 .15~ H17 .3 .4
荒	Ш	慎ス	太郎	助手	東方学研究所に所蔵される西夏語文献 の調査・閲覧(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	ロシア	H17 .2 .17~ H17 .2 28
栗	原	浩	英	教授	インドネシア東西回廊の現状調査および資料収集(科学研究費補助金<早稲田大学>)	ベトナム、ラオス	H17 .2 .17~ H17 .3 .3
呉	人	徳	司	助教授	モンゴルに関する調査、資料収集及び 研究打合せ(間接経費<東京外国語大 学>)	中国	H17.2.19~H17.3.5
床	呂	郁	哉	助教授	AA研海外拠点設置準備、フィリピン・サバ間の人の移動に関する資料収集(FSC経費)	マレーシア、フィリピン	H17.2 21~H17.3 21
中	見	立	夫	教授	ギメ博物館及びロンドン大学アジア・アフリカ学院(SOAS)所蔵満文文書 史料の電子化のための予備調査(科学研究費補助金〈東京外国語大学〉)	フランス、イギリス	H17 .2 24~ H17 .3 .3
加賀	買谷	良	平	教授	ダルエスサラーム大学、モシにおいて、 研究情報交換、言語調査、資料収集(科 学研究費補助金 < 東京外国語大学 >)	タンザニア	H17 .2 25~ H17 .3 .9
新	谷	忠	彦	教授	ブラカロン諸語の調査、調査準備、調 査資料整理(科学研究費補助金<東京 外国語大学>)	ミャンマー	H17 .2 25~ H17 .3 .12
小	田	淳	_	助教授	現地拠点準備の為の打ち合わせ(FSC 経費)	レバノン	H17.2 26~ H17.3.8
黒	木	英	充	助教授	現地研究拠点形成準備、研究者との情報交換(FSC経費)	レバノン	H17 .2 26~ H17 .3 .16
菊	澤	律	子	助教授	マダガスカル語諸方言記述に関する資料収集と研究打合せ(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	フランス	H17 .2 27~ H17 .3 .19
飯	塚	正	人	助教授	マレーシア・イスラーム運動(PAS)のジハード理論に関する聞き取り調査外(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	マレーシア、シンガポール	H17 .3 .1 ~ H17 .3 .7
中	見	立	夫	教授	モンゴル国立歴史文書館などでの史料 調査 (科学研究費補助金 < 東京外国語 大学 >)	中国、モンゴル	H17 .3 .7 ~ H17 .3 .14
飯	塚	正	人	助教授	ジハード理論に関する資料調査・収集、 聞き取り調査 (科学研究費補助金 < 東 京外国語大学 >)	イギリス、リビア、イ ラン	H17 .3 .15~ H17 .3 27
中	見	立	夫	教授	韓籍・朝鮮史料の調査のため(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	韓国	H17 .3 20~ H17 .3 29
中	谷	英	明	教授	共同研究に関する研究打ち合わせ(研 究所経費)	フランス	H17 .3 26~ H17 .3 31

氏	名	職名	目的	渡航先	渡航期間
真 島	, 一 剆	邓 助教授	海外拠点設置準備及び研究連絡(FSC 経費)	コートジボワール、フ ランス	H17 .3 26~ H17 .4 .8
栗原	. 浩 英	支 教授	中国外交部档案館において、1954年の インドシナ休戦に関するジュネーヴ会 議関連ファイルを閲覧するため(自費)	中国	H17 .3 27~ H17 .4 .2
黒木	英 充	ž 教授	資料収集、研究打合せ(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	レバノン	H17 .4 .3 ~ H17 .4 .12
呉 人	、徳言	引 助教授	モンゴル諸語に関する文献資料収集の ため(自費)	中国	H17 .4 .14~ H17 .4 20
芝野	耕 言	列 教授	ISO/IECJTC1/SC32&WG4会 議 出 席のため < 社団法人情報処理学会情報規格調査会 >	オーストリア	H17 .4 .16~ H17 .4 24
陶安	: あ んと	が動手	中国古文字学偏旁体系の構築のため、 金文編における偏旁分析の在り方に関 する調査(自費)	中国	H17 .4 .17~ H17 .4 22
	・バーララーオ	教授	スウェーデンUppsala大学及びノルウェー Voldaカレッジにおいてトダ語の音、歌、綴り方についての講義他意見交換会等 < ウプサラ大学 >	スウェーデン、ノルウェー	H17 .4 .17~ H17 .4 24
中見	, 立 夫	表 教授	中央研究院歴史語言研究所に所蔵される清朝史料の調査、研究のため(蒋経 国文化基金<中央研究院歴史語言研究 所>)	台湾	H17 .4 .17~ H17 .4 27
モティ アンド	ンゲア・ レ・ マングル	各貝饼	国際シンポジウム出席、および資料収 集のため(自費)	コンゴ民主共和国	H17 .4 23~ H17 .5 24
陶安	: あんと	が助手	説文解字所収小篆の偏旁構成に関する 研究(科学研究費補助金<東京外国語 大学>)	中国	H17 .5 .1 ~ H17 .7 .5
小 田	淳 -	- 助教授	現地拠点準備のための打合せ等(FSC 経費)	レバノン	H17 .5 .2 ~ H17 .5 .13
中谷	英明	月 教授	招聘教授として総合人間学に関する共 同研究を行う(人間科学館)	フランス	H17 .5 .2 ~ H17 .6 .1
黒木	英 充	₹ 教授	現地研究拠点設置準備(FSC経費)	レバノン	H17 .5 .3 ~ H17 .5 .10
呉 人	、徳言	f 助教授	先住民言語等に関する資料収集及び研究打合せ(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	アメリカ合衆国	H17 .5 .3 ~ H17 .5 .15
豊島	正之	2 助教授	セルナンセーリェ市域方言調査・文献 調査、及びロドリゲス事跡調査(科学 研究費補助金<東京外国語大学>)	ポルトガル	H17 .5 .14~ H17 .5 21
	ルス・ スチャン	, 教授	知識資源に関する文献調査、資料収集 及び研究打合せ(科学研究費補助金 <東京外国語大学>)	中国	H17 .5 .16~ H17 .7 .12
宮崎	; 恒 _		アチェ支援室のセミナーの実施を兼ねて「知識資源の崩壊と再構築」に関する参与観察を行うため(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	インドネシア	H17 .5 23~ H17 .5 30
WITZ	EL, Michae	客員研 究員	北京大学にて講演及び意見交換のため (北京大学)	中国	H17 .5 26~ H17 .6 .4
中見	, 立 夫	教授	第三回北米満州学会における研究発表 と資料調査のため(自費、ハーバード 大学)	アメリカ合衆国	H17 .5 26~ H17 .6 .6

氏	名	職名	目的	渡航先	渡航期間
BENA!	DDA, lerrahim	客員研 究員	王立歴史資料館にて18世紀モロッコ歴 史文書の調査を行うため(自費)	モロッコ	H17 .6 .3 ~ H17 .6 26
栗原	浩 英	教授	スターリン関連資料の閲覧及び資料収 集のため(科学研究費補助金<東京外 国語大学>)	ロシア	H17 .6 .4 ~ H17 .6 27
床呂	郁 哉	助教授	コタキナバル現地拠点設立のための準 備作業(FSC経費)	マレーシア	H17 .6 .6 ~ H17 .6 .11
豊島	正之	助教授	イエズス会文書調査、キリシタン文献 原本調査、共同研究打合せのため(科 学研究費補助金 < 東京外国語大学 >)	イタリア、フランス、 オーストリア	H17 .6 .13~ H17 .6 30
呉 人	徳司	助教授	中国西部の少数民族の言語・ロシア先住民言語の資料収集、言語類型論に関する国際学会参加、「チュクチ語・英語・フランス語辞典」編集に関する研究打ち合わせのため(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	中国、ロシア、フランス	H17 .6 .15~ H17 .7 .2
伊藤智	ゆき	助手	朝鮮漢字音・アクセント資料収集、研究打ち合わせ、及び関連学会・セミナー出席のため(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	アメリカ合衆国	H17 .6 24~ H17 .8 .10
ペーリスカ	・バーララーオ	教授	Nilagiri語の調査と研究のため(科学研究費補助金〈東京外国語大学〉)	インド	H17 .6 26~ H17 .8 27
黒木	英充	教授	ベイルート現地拠点の整備及び関連研究者との打ち合わせ(FSC経費)	レバノン	H17 .7 .3 ~ H17 .7 .15
内堀	基光	教授	国際シンポジウム参加のため(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	インドネシア	H17 .7 .11 ~ H17 .7 .17
宮崎	恒二	教授	国際シンポジウム参加(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	インドネシア	H17 .7 .11 ~ H17 .7 .19
ダニエ. クリ:	ルス・ スチャン	教授	「中国西部・東南アジア大陸部における身体技法」を大会で発表(科学研究 費補助金〈東京外国語大学〉)	中国	H17 .7 23~ H17 .7 31
中見	立夫	教授	基盤研究B「中華帝国の中央と周縁」 の実施のため(科学研究費補助金<東 北学院大学>)	ロシア	H17 .7 25~ H17 .8 .6
呉 人	徳 司	助教授	モンゴル語の調査と文献資料の収集 (科学研究費補助金<北海道大学>)	中国、モンゴル	H17 .7 27~ H17 .8 29
中山	俊 秀	助教授	ヌートカ語に関する資料調査、研究打合せインフォーマント調査(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	カナダ	H17 .7 28~ H17 .8 29
三尾	裕子	助教授	石碑及び古文書の史資料調査、文献調査のため(科学研究費補助金<東京外国語大学>)	ベトナム	H17 .7 31~H17 .8 23
太田	信宏	助手	南インド史関連の現地語書籍、及び南 インド文学作品について史料調査収集 のため(自費)	イギリス	H17 .8 .1 ~ H17 .8 22

4. 留学生日本語教育センター

E	£	名		職名	目的	渡航先	渡航期間
伊	東	祐	郎	教授	日本語授業にかかわる状況調査・情報 交換(科学研究費補助金 東京外国語 大学)	オーストラリア、ニュ ージランド	H17 .2 .17~ H17 .2 25
藤	森	34	子	助教授	日本語指導についてのヒアリング調査 および資料収集(科学研究費補助金 東 京外国語大学)	オーストラリア、ニュ ージランド	H17 .2 .17~ H17 .2 26

E	£	ź	3	職名	目的	渡航先	渡 航 期 間
坂	本		惠	教授	共同研究のための予備調査(自費)	中国	H17 .2 27~H17 .3 .2
藤	村	知	子	助教授	センター開発教材の紹介・講演(自費)	中国	H17 .2 27~ H17 .3 .5
中	村		彰	助教授	外国教育施設日本語指導教員派遣事業 (REXプログラム)に係わる日本語 教育事情調査等(文部科学省)	アメリカ合衆国	H17 .3 .1 ~ H17 .3 .7
宮	城		徹	助教授	日本留学体験に関する追跡調査のため に資料収集(科学研究費補助金 東京 外国語大学)	シンガポール、マレー シア	H17 .3 .1 ~ H17 .3 .6
藤	森	弘	子	助教授	日本語教育関係資料収集(科学研究費 補助金 東京外国語大学)	韓国	H17 .3 .9 ~ H17 .3 .12
柏	崎	雅	世	教授	日本語教育関係資料収集(科学研究費 補助金 東京外国語大学)	韓国	H17 .3 .9 ~ H17 .3 .12
荒	Ш	洋	平	助教授	ドイツVHS日本語講師の会定例研修 会出席・講演(ドイツVHS日本語講師 の会(招待))	ドイツ	H17 .3 .10~ H17 .3 .15
谷		和	明	教授	研究打合せ、資料収集(自費)	ドイツ	H17 .3 .13~ H17 .4 .2
土	屋	順	_	助教授	学会出席・発表(科学研究費補助金 東京外国語大学) ベネチア大学研 究者との打合せ(自費)	イタリア、韓国	H17 .3 .16~ H17 .3 24
藤	村	知	子	助教授	研究会出席・発表(自費)	イタリア、ドイツ	H17 .3 .17~ H17 .3 22
町	田	宗	鳳	教授	中国の留学生受け入れ及び派遣促進と 留学生交流の推進を図るため(文部科 学省負担:日中間の往復航空費及び日 本国内旅費、中国政府負担:中国国内 旅費及び滞在費)	中国	H17 .5 23~ H17 .6 .1
伊	東	祐	郎	教授	日本語能力試験企画委員及び改善のための検討委員として第27回Language Testing Research Colloquiumへの参加及び能力基準策定に関する専門家の意見聴取(国際交流基金)	アメリカ、カナダ	H17 .7 .15~ H17 .7 24
宮	城		徹	助教授	ラトローブ大学等でPHD論文につい ての意見交換・最終稿提出及びメルボ ルン国際日本語学校において意見聴取 (自費)	オーストラリア	H17 .7 27~ H17 .9 .1
土	屋	順	_	助教授	第18回日本語教育連絡会議(ハンガリーで開催)での研究発表及びトルコでの現地事情視察・資料収集(自費)	トルコ・ハンガリー	H17 .7 29~ H17 .8 31

5 . 事務局

[夭	名	職名	目的	渡航先	渡航期間
前	嶋	淳 子	情報図 書館課	図書館業務研修のため (21世紀COE <東京外国語大学 >)	イギリス	H17 .2 .6 ~ H17 .2 .12
上	田	誠治	情報図書館課	図書館業務研修のため (21世紀COE <東京外国語大学 >)	イギリス	H17 .2 .6 ~ H17 .2 .12
青	島	なな子	研究協 力課	現地拠点準備の為の打合せ(FSC経費)	レバノン	H17 .3 .5 ~ H17 .3 .13

主 要 日 誌

月日曜	事項
2月2日(水)	外国語学部運営委員会
	学生委員会
	外国語学部一般選抜出願期間修了(1
	月24日~)
2月7日(月)	
2月8日(火)	
2月9日(水)	大学運営会議 外国語学部教授会
2月9日(小)	パ四品子の教技会 保健管理センター運営委員会
	外国語学部入学試験委員会
	外国語学部教務委員会
2月10日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授会
_/3.04 (.1.)	留学生日本語教育センター教授会
	21世紀COEプログラムシンポジウム
	「越境的想像力と知の対話の再生に向
	けて」開催
2月12日(土)	外国語学部一般選抜受験票発送
2月14日(月)	学長候補者選考に関する意向聴取投票
	大学院博士前期課程(追加募集)出願
	期間(~2月15日迄)
	役員会
2月15日(火)	経営協議会(於:如水会館)
2 8468 (-14)	学長選考会議(於:如水会館)
2月16日(水)	学長選挙結果公示
	国立大学協会理事会(於:学士会館)
	大学院教授会 大学院協議会
	ヘ子院励職会
	スチ院 博士 後期 旅往 日 品 文 化 コー ス 云 議
	*** 大学院博士後期課程地域研究コース会
	議
	大学院博士後期課程A・A研コース会
	議
2月17日(木)	三水会(於:郷土の森博物館)
	四大学学長懇談会(於:如水会館)
	科目等履修生、研究生出願期間(~2
	月21日迄)
	大学院博士後期課程合格者発表
2月21日(月)	
	イマーム大学長、アラブ イスラーム
	学院長来訪
	大学院博士後期課程(追加募集)出願
2 日22日 (ル)	期間(~2月22日迄) 教育研究評議会
2月22日(火)	教育研究評議会 大学院教授会
2月23日(水)	大学院教授会
	大学院伽磁云 大学院博士前期課程言語文化・4専修
	ス字院はエ前知味住台品文化・4 等修 合同コース会議
	大学院博士前期課程地域研究・国際協
	力専修合同コース会議
	大学院博士後期課程言語文化コース会
	議

	大学院博士後期課程地域研究コース会
	議
	大学院博士後期課程A・A研コース会議
2月25日(金)	A30
3月1日(火)	役員会
	外国語学部日本課程(外国人留学生)
2日2日(水)	科目等履修生、研究生入学試験 事務連絡会
3月2日(水)	事務建設 外国語学部運営会議
	留学生委員会
	学生委員会
3月3日(木)	留学生日本語教育センター学部進学留
2日4日(合)	学生後期期末試験(~3月8日迄) 多摩地区国立大学等事務局長等懇談会
3月4日(金)	
3月6日(日)	外国人留学生スキー教室(~3月8日
	迄 於:長野)
3月7日(月)	外国語学部教授会
3月8日(火)	外国語学部入学試験委員会 役員会
3月0日(火)	□ は貝云 リオ・デ・ジャネイロ州立大学との協
	定書調印式
3月9日(水)	外国語学部前期日程合格者発表
	外国語学部日本課程(外国人留学生)
	科目等履修生、研究生合格者発表 大学院博士前期課程・後期課程(追加
	募集)筆答試験
3月10日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授
	会・所員会
	大学院博士前期課程・後期課程(追加
	募集)口述試験 外国語学部教務委員会
	情報セキュリティ委員会
	21世紀COEプログラム講演会「文化研
	究と言語ー言語を通して分かる世界」 開催
3月12日(土)	外国語学部教授会
	外国語学部教務委員会
	外国語学部後期日程入学者選抜試験
3月14日(月)	外国語学部前期日程合格者入学手続き
3月15日(火)	(~3月15日迄) 役員会
5/3.5H ()()	大学運営会議
	教員研修留学生、研究生、特別聴講学
2 8468 (-14)	生修了式
3月16日(水)	大学院教授会 大学院協議会
	大学院博士前期課程言語文化・4 専修
	合同コース会議
	大学院博士前期課程地域研究・国際協力事務会国コース会議
	力専修合同コース会議 大学院博士後期課程言語文化コース会
	議
	大学院博士後期課程地域研究コース会
	議 大学院博士後期課程A・A研コース会

	議		情報公開・個人情報保護委員会
3月17日(木)	留学生日本語教育センター教授会	4月26日(火)	
	外国語学部日本課程、科目等履修生、		教育研究評議会
	研究生、大学院後期課程合格者入学手		情報公開・個人情報保護委員会
	続き(~3月18日迄)	4月27日(水)	大学院教授会
3月18日(金)	私費外国人研究生合格者発表(日本在		学生委員会
	住者)		大学院協議会
	大学院博士前期課程・後期課程(追加		平成17年度首都圏地区国立大学学生関
	募集)合格者発表		係部長・課長連絡会議
3月22日(火)		5月10日(火)	役員会
	外国語学部教授会	5月11日(水)	
	外国語学部入学試験委員会		外国語学部運営会議
	外国語学部教務委員会		外国語学部教授会
	図書館委員会		外国語学部入学試験委員会
3月23日(水)			外国語学部教務委員会
0732011 (1317)	外国語学部後期日程・大学院研究生合		学生委員会
	格者発表	5月12日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授会
3日24日(木)	卒業式及び学位記授与式(於:府中の	373124 (717)	留学生日本語教育センター教授会
5/32-H (N)	森芸術劇場)	5日13日(全)	留学生日本語教育センター新入生歓迎
3日25日(全)	南台科技大学長来訪	3/112日(亚)	パーティー
3月26日(土)		5日16日(日)	スープィー 会計検査院会計実地監査
3/72011 (1)	後期課程(追加募集)・研究生合格者	37101(7)	台湾国私立大学国際交流訪日団来訪
	入学手続き(~3月27日迄)	5月17日(火)	
2 日 20 日 7 日 7	八子子続さ(~3月27日返) 私費外国人研究生合格者入学手続き	381/0(8)	大学運営会議
3 月20日(月)	仏真が国人研え主ロ俗有人子子就で	5 F10 D (7k)	八子庠昌云嘏 四大学学長懇談会(於:如水会館)
3月29日(火)		37101(1)	学内競漕大会(於:戸田オリンピック
37294 (人)	役員会		ボートコース)
3月31日(木)			ロートコース) 留学生日本語教育センター都内見学
37314(%)	所々又的 永年勤続退職者表彰式		大学院前期課程言語文化・4専修合同
4月1日(金)			コース会議
4月4日(月)			大学院前期課程地域研究・国際協力専
4月5日(火)			修合同コース会議
7/351()/	東京外語会との合同協議会		大学院博士後期課程言語文化コース会
4月6日(水)			議
173011(31)	外国語学部運営委員会		大学院博士後期課程地域研究コース会
	留学生日本語教育センター REX開講		議
	式		大学院博士後期課程A・A研コース会
	新採用職員研修		議
4月7日(木)		5月20日(金)	国立大学法人施設費要求等に関する説
.,,,,,	ション	3/3204 (11/2)	明会及び第1回国立大学法人等施設担
	韓国学中央研究院長来訪		当部課長会総会(於:東京大学)
4月8日(金)		5月24日(火)	
/3 / 1 (_ /	入学式(於:府中の森芸術劇場)	5月25日(水)	
	外国人研究生等オリエンテーション		大学院協議会
4月12日(火)		5月26日(木)	第64回国立大学附置研究所・センター
4月13日(水)		273224 (117)	長会議総会(~5月27日迄 於:学士
(31)	外国語学部教授会		会館)
	留学生日本語教育センター授業開始		留学生日本語教育センター中間試験
	外国語学部教務委員会	5月27日(金)	留学生日本語教育センター富士山ハイ
	外国語学部入学試験委員会		キング
	留学生委員会		ロップ 留学生日本語教育センター進学に関す
4月14日(木)			る打合せ(於:大阪外国語大学)
	三水会(於:東京競馬場)	5月31日(火)	
	アジア・アフリカ言語文化研究所教授会		教育研究評議会
4月19日(火)		6月1日(水)	
	大学運営会議		外国語学部運営会議
	役員会		国立大学入学者選抜研究連絡協議会第

	26回大会(~6月3日迄 於:メルパ	7月4日(月)	役員会
	ルク東京)	7月5日(火)	大学運営会議
	留学生委員会		教育研究評議会
	学生委員会	7月6日(水)	外国語学部運営会議
6月2日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所企画		留学生就職ガイダンス
	運営委員会		留学生委員会
6月3日(金)	パンカム・ラオス人民民主共和国首相	7月7日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授会
	府付筆頭副大臣兼官房長来訪		平成18年度概算要求説明会(施設整備
6月4日(十)	体験授業in札幌(於:KKRホテル札幌)		費関係)(於:文部科学省)
	平成17年度大学入学者選抜・教務関係	7月8日(金)	
0/30 [(/3/	事項連絡協議会(於:メルパルク東京)	7月9日(土)	
6月7日(火)	_	,,,,,,,,(,	大学ガイダンス(於:新宿NSビル)
	東京外語会との協議会	7月11日(月)	
6 Fl 8 Fl (7k)	外国語学部教授会	///////////////////////////////////////	21世紀COEプログラム特別講演会「近
	保健管理センター運営委員会		現代スペインのアジア・アフリカ認識
	休候自住とファー連言安貞会 外国語学部入学試験委員会		(~7月12日迄)
	が国品子の八子試験安良云 図書館委員会	7月12日(火)	
	│ 凶音話安貝云 │ 外国語学部教務委員会		
6 0 0 0 (1)		7月13日(水)	
り月り日(不)	多摩地区国立大学等事務局長等懇談会		外国語学部入学試験委員会
	アジア・アフリカ言語文化研究所教授		外国語学部教務委員会
	会		就職スタートアップガイダンス
	留学生日本語教育センター教授会		事務連絡会
	ジュネーヴ大学ユルスト総長来訪		留学生日本語教育センター教授会
6月13日(月)		7月19日(火)	
6月14日(火)			アジア・アフリカ言語文化研究所中東・
	役員会		│イスラーム研究セミナー開講(~7月 │
	国立大学協会総会(於:神田学士会館)		23日迄)
6月17日(金)	国立大学法人学長・大学共同利用機関	7月20日(水)	
	法人機構長等会議(於:三田共用会議		情報処理センター運営委員会
	所)		第1回科学研究費補助金説明会
6月20日(月)	三水会(於:府中刑務所)	7月22日(金)	第88回関東甲信越地区国立大学法人等
	役員会		会計部課長会議(於:如水会館)
6月21日(火)	経営協議会(於:学術情報センター)	7月23日(土)	体験授業in名古屋(於:KKRホテル名
	教育研究評議会		古屋)
	外国語学部教務委員会	7月26日(火)	役員会
	役員会		教育研究評議会
6月22日(水)	大学院教授会		アジア・アフリカ言語文化研究所中東・
	大学院協議会		イスラーム教育セミナー開講(~7月
6月24日(金)	アジア・アフリカ言語文化研究所平成		29日迄)
	17年度海外学術調査総括班フォーラム		外国語学部教務委員会
	平成17年度国立大学学生関係部長・課		名誉教授照合授与式
	長会議	7月27日(水)	大学院教授会
6月25日(土)	体験授業in仙台(於:チサンホテル仙		大学院協議会
,	台)		 大学院博士前期課程言語文化・4 専修
6月28日(火)	1		合同コース会議
7,3== 7,7	平成17年度国立大学入試担当課長連絡		大学院博士前期課程地域研究・国際協
	協議会(於:ホテルニューオータニ長		力専修合同コース会議
		7月29日(金)	
6日29日(水)	国立大学図書館協会総会(~6月30日	77325日(並)	文化研修留学生閉講式
5月25日(水)	迄 於:名古屋大学)		
6 H30 - (+)	│ 迄 欣 ・ 台 ロ 屋 ヘ 子 丿 │ アジア・アフリカ言語文化研究所企画		
0万30日(小)			
	運営委員会 スジス・ススルカラ語文化研究所演学		
	アジア・アフリカ言語文化研究所運営		
	お問委員会		
30.0.0	在日タンザニア大使の来訪		
	留学生日本語教育センター REX閉講式		東京外国語大学
/月2日(土)	学内TOEFL-IP試験		企画広報課発行
l	1	ı	